

平成28年も残りわずかとなりました。この一年は、4月に発生した『熊本地震』の影響で例年とは異なる園生活を余儀なくされました。しかし、私たちは、日常生活を大切にという考えで一日一日を精一杯過ごし、園行事等もできる範囲内で最善の方法を考え、工夫をしながら行ってまいりました。未曾有の災害にもかかわらず、子ども達が元気な笑顔で園に戻ってきてくれたことが何より嬉しいことであり、様々な場で保護者の皆様をはじめ多くの方々にお世話になったことを心から感謝いたしております。

今後も日々大切なメッセージとして子ども達に伝えている“自分の命は自分で守る”ことができるよう、急な災害等に対しては事前の備えを再確認し、訓練を通して発生時にひとり一人がどのように行動するのか、また、その後どう対応するか等、安全に対する危機管理体制及び個々の意識をさらに高めてまいりたいと考えております。ご家庭におかれましても、お子様と一緒に話し合ってください。機会を定期的に設ける等、引き続きご協力をお願いいたします。

いよいよ明日から冬休みです。年末年始は何かと慌ただしい毎日ですが、この時季ならではの経験もたくさんできる貴重な2週間です。園で毎年行う大掃除は、自分の生活に欠かせない道具や遊具、園舎に「いつもありがとう」という感謝の気持ちを伝え、新たな年も「よろしくお願いします」という思いで行っています。どうぞご家庭でもお子様ができる箇所は任せていただき、清々しい気持ちで新年をお迎えください。

この一年間のご協力、本当にありがとうございました。来る年もよろしくお願い申し上げます。



雑巾絞りも
自分でできます！



ありがとうの気持ちを込めて
みんなで『大掃除』



きれいになると
気持ちがいいですね



CO₂濃度の測定中



一番
明るかった
絵本のコーナー



各
箇所
で
明
る
さ
の
測
定

去る12月8日、学校薬剤師の田中幸子氏による【学校環境衛生検査】として園内の照明及び二酸化炭素濃度の測定を行いました。照明は、1階・2階とも300ルクス以上とされる基準値を上回る400～1400ルクスでした。（※場所によって明るさに違いがあります）

また、二酸化炭素濃度も2階が780ppm、1階が600ppmで、1500ppm以下が望ましいとされる値をクリアしておりましたのでご報告いたします。

今後もより良い園環境作りのために、色々な検査を実施してまいりたいと考えております。

なお、2015年度の秋から冬にかけて慶応義塾大学研究室が行いました『幼稚園・住まいの環境と子どもの健康に関する調査』報告を年明けに行う予定です。